

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 7月 1日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 小 林 裕 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 7月16日 午前 9時00分から 令和 7年 7月23日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 7月29日 午前10時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 8月13日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部民事第4部
特別売却 実施期間	令和 7年 7月30日 午前10時00分から 令和 7年 8月 1日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行または損害保険会社の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 7月 1日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	9,350,000 7,480,000	一括	1,870,000	61,744	14,043
1	1,850,000				
2	7,500,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 町田市図師町字十号 |
| | 地 番 | 2 2 2 6 番 1 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 2 8 . 5 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 町田市図師町字十号 2 2 2 6 番地 1 6 |
| | 家屋 番号 | 2 2 2 6 番 1 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 5 . 3 6 平方メートル
2 階 4 3 . 7 4 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 5月22日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 小 林 裕 子

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1, 2】
別紙物件目録記載のとおり
 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし
 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1, 2】
なし
 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。
 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし
-

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、BITシステムの「お知らせ」メニュー内の各裁判所にある「競売ファイル・競売手続説明書」にも登載されています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 町田市図師町字十号 |
| | 地 番 | 2 2 2 6 番 1 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 2 8 . 5 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 町田市図師町字十号 2 2 2 6 番地 1 6 |
| | 家屋 番号 | 2 2 2 6 番 1 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 5 . 3 6 平方メートル
2 階 4 3 . 7 4 平方メートル |



令和 7 年 (ケ) 第 26 号
令和 7 年 3 月 11 日受理
令和 7 年 4 月 2 日提出
(評 価 人 : 山 崎 俊 治)

現 況 調 査 報 告 書

東京地方裁判所立川支部

執行官 久 保 完 二

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 町田市図師町字十号 |
| | 地 番 | 2 2 2 6 番 1 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 2 8 . 5 0 平方メートル |
| / | | |
| 2 | 所 在 | 町田市図師町字十号 2 2 2 6 番地 1 6 |
| | 家屋 番号 | 2 2 2 6 番 1 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 5 . 3 6 平方メートル
2 階 4 3 . 7 4 平方メートル |



(土地・建物用)

不 動 産 の 表 示		「物件目録」のとおり			
住 居 表 示		東京都町田市図師町 2 2 2 6 番地 1 6		(住居表示未実施)	
土 地		物件 1			
現 況 地 目	■宅地（物件 1） □公衆用道路（物件 ） □				
形 状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □				
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり				
下 記 以 外 の 建 物 （目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）				
そ の 他 の 事 項					
建 物		物件 2			
種 類 ， 構 造 及 び 床 面 積 の 概 略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる（□主たる建物 □附属建物） □種 類： □構 造： □床面積：				
物件目録にない 附 属 建 物	■ない □ある { 種 類： 構 造： 床面積：				
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり				
上 記 以 外 の 敷 地 （目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）				
そ の 他 の 事 項	・屋根にソーラーパネルが設置されている ・屋根裏収納庫・ロフト付き				
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	■ない □ある { 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日				
土地建物の位置関係	□建物図面（各階平面図）のとおり ■土地建物位置関係図のとおり				

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■建物所有者	(占有関係) 本建物には私1人で居住しています。他人に貸したりしていません。 (本建物について) 本建物にはソーラーパネルが設置されており、設備は私の所有です。 (本土地について) 本土地の駐車スペースに私名義の自動車(車検切れ)を1台置いています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 関係人の陳述及び本建物の状況から、占有関係については2枚目記載のとおり認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 3月18日 (火) 10:40-10:50	物件所在地	物件確認・占有調査・外観写真撮影
7年 3月25日 (火) 10:30-11:00	物件所在地	占有立入調査・写真撮影・図面作成 建物所有者から面談聴取・評価人同行
7年 3月26日 (水) 15:55-16:00	東京法務局府中支局	全部事項証明書等申請
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

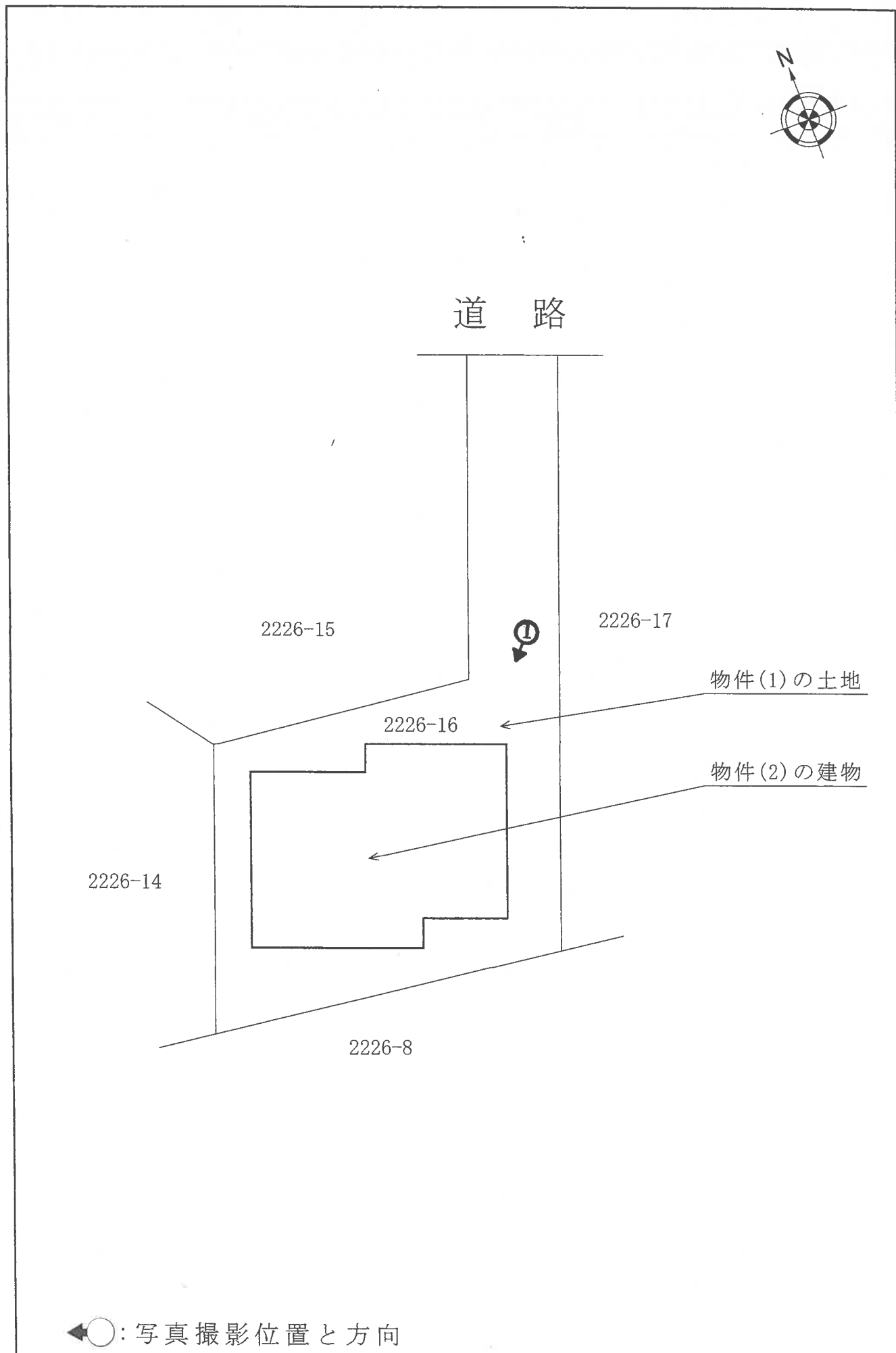
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和 7年 3月25日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 A を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入ったところ、在宅していた。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

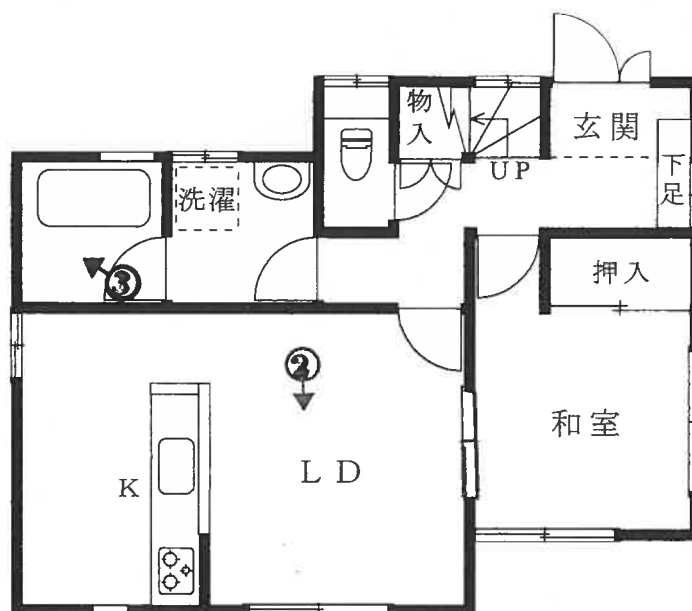
(写真3枚添付)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

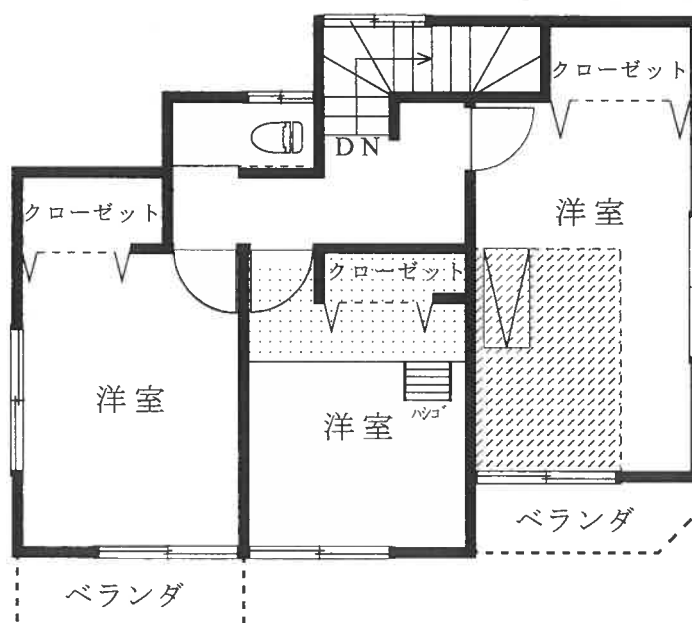




1 階



2 階



部分屋根裏収納有り

部分ロフト有り

←○: 写真撮影位置と方向

1



2



3



令和 7 年 (ケ) 第 2 6 号
令和 7 年 3 月 2 5 日 現 地 調 査
令和 7 年 4 月 1 5 日 評 価

東京地方裁判所立川支部
民事第 4 部不動産執行係 御 中

評 価 書

評 価 人 山 崎 俊 治

第1 評価額

一括価格	
金 9,350,000 円	
内訳価格	
物件1（土地）	金 1,850,000 円
物件2（建物）	金 7,500,000 円

- 1 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は、物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条第4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番 号	所 在 等	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり		同 左
2	次頁物件目録記載のとおり		同 左
番 号	特 記 事 項		
	特になし		

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 町田市図師町字十号 |
| | 地 番 | 2 2 2 6 番 1 6 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 2 8 . 5 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 町田市図師町字十号 2 2 2 6 番地 1 6 |
| | 家屋 番号 | 2 2 2 6 番 1 6 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 5 . 3 6 平方メートル
2 階 4 3 . 7 4 平方メートル |

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	ＪＲ横浜線「淵野辺」駅の北東方道路距離約3.9km、最寄バス停から徒歩約4～5分に位置する。(附属資料「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	近隣は、町田市市の北部、芝溝街道の北方、都道155号線の東方に位置する住宅地域である。南西向き傾斜の丘陵地において戸建住宅が立ち並ぶ住宅地域が形成されているが、行き止まり道路や見通しの悪い狭隘道路が多く、街路条件の劣る住宅地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般的 な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 40% 80% なし 第1種高度地区 高さの最高限度:10m 日影規制(一) 敷地面積の最低限度:120㎡ 宅地造成等工事規制区域 町田市景観計画(景観形成ゾーン「丘陵地ゾーン」)
画 地 の 状 況	地 積 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢 そ の 他	128.50㎡ 不整形 間口約3m、奥行最大約21m 本件土地は概ね平坦であるが、地域的には南西向きの傾斜地であるため、南側隣地(2226番22土地)より約3m高く、南側隣地との間には高低差と概ね同じ高さのＲＣ擁壁が築造されている。 法務局備付の地積測量図(平成18年10月作成)が存する。
接面道路の状況等	北東側が幅員約5～5.5mの舗装市道(建築基準法第42条1項1号に該当)にほぼ等高に接面する中間画地。	
土地の利用状況等	物件1土地は、物件2建物の敷地として利用されている。 (建物の配置は附属資料「建物図面・各階平面図写」参照)	
供 給 処 理 施 設 (基本的には敷地 内への引き込みの 有無を基準として いる)	上 水 道 都 市 ガ ス 下 水 道	有り 無し 有り

土地の履歴等	本件建物の敷地及び周辺一帯の地歴について、過去の住宅地図で確認したところ、一帯は古くは雑木林が広がる中に戸建住宅が点在する丘陵地であったが、平成18～19年に株式会社創建によって分譲戸建住宅地として開発された土地であることが確認された。
特記事項	① 物件1土地南側等に存する擁壁は上記の開発に際して築造されたもので、開発については検査済証の交付記録(平成19年1月18日)がある。物件1土地と南側隣地との高低差は2mを超える「がけ」であるため、建物の建て替えに際しては東京都建築安全条例第6条による制限を受ける。詳細は専門家による調査を行わないと分からないが、擁壁について構造上・耐震上の安全性に問題がある場合は、想定以上の対策費用が生じる可能性があるため、留意が必要である。 なお、詳細については町田市建築開発審査課等に相談を要する。 ② 町田市教育委員会生涯学習総務課で確認したところ、物件1土地は周知の埋蔵文化財包蔵地を含むが既に調査済みであり、届出は不要とのこと。 ③ 駐車スペース(路地状敷地部分)に本件土地所有者の自動車が駐車されていたが、車検が切れている模様であった。 ④ 南側隣地との間の防護フェンスが一部無かった。

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記記載)	平成19年6月30日新築
	経 過 年 数	約18年
	経済的残存耐用年数	約7年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造2階建 スレートぶき 吹付仕上げ等 クロス貼等 クロス貼、板張り等 フローリング、畳等 水廻り(台所、洗面室、浴室、トイレ)等 2階南側にベランダあり。屋根に太陽光パネルあり(所有者は建物所有者とのこと)。2階に建物価格には含まれるが、階及び床面積には算入されない小屋裏収納及びロフトが存する。
現 況 床 面 積	1階： 45.36 m ² 2階： 43.74 m ² 延 89.10 m ²	
現 況 用 途 等	現 況 用 途 間 取 り	居宅(4LDK) 1階： LDK、和室、洗面室、浴室、トイレ等 2階： 洋室3、トイレ等
品 等	中 位	
保守管理の状況	普 通	
建物の利用状況等	現況調査報告書のとおり、建物所有者が居宅として使用し、占有している。 ◇ 占有減価の要因はない。	
特 記 事 項	① 検査済証の交付記録(平成19年6月30日)がある。 ② リビングダイニング及び和室は荷物等が多く、床の状態について十分な確認ができなかった。その他の部屋については、特に経年以上が目立った汚れ、摩耗、劣化等は認められなかった。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	更地価格		地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) オ＝ア×イ×ウ×エ
	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ			
1	74,000	× 0.81	× 128.50	× 1.00	= 7,700,000

※総額(円)については、1万円未満四捨五入とした(以下同じ)。

ア 標準画地価格：下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。

なお、標準画地は、近隣において土地の概況(間口、奥行、規模等)及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

【地価公示地 町田－53】

$$\begin{array}{ccccccc}
 \text{(公示価格)} & & \text{(時点修正)} & & \text{(標準化補正)} & & \text{(地域格差)} & & \text{(規準価格)} \\
 80,000\text{円/㎡} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{101} & \times & \frac{100}{107} & = & 74,000\text{円/㎡} \\
 & & & & & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)}
 \end{array}$$

時 点 修 正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：方位(北東)を考慮した。

地 域 格 差：地価公示地の所在地域と対象不動産の所在地域を比較して、交通接近条件、街路条件、環境条件、行政的条件等を総合的に考量して判定した。

イ 個 別 格 差：下記の個別的要因を考慮して個別格差率を以下のとおり査定した。

- ・形状： -15 %
- ・地勢： -5 % (隣地との高低差、擁壁の存在等を考慮)

$$\text{相乗積} : 0.85 \times 0.95 = 0.81 \text{ (小数第3位を四捨五入)}$$

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：敷地と建物との適応状態を考慮して、必要なしと判断した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、さらに小屋裏収納が存することを考慮し、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、次のとおり建物価格を求めた。

物件 番号	再 調 達 原 価 (円/㎡) ア	現 況 延 床 面 積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建 物 価 格 (円) エ＝ア×イ×ウ
2	160,000	× 89.10	× 0.28	= 3,990,000

ア 再 調 達 原 価 ： 対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積 ： 登記数量による。

ウ 現 価 率 ： 対象建物の現況を考慮のうえ、残価率、経済的残存耐用年数を下記のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して、現価率を求めた。

- ・ 経済的残存耐用年数は、物理的・機能的・経済的観点から建物の現況及び地域的特性の推移・動向等を考慮して査定したもので、税務上の耐用年数と一致するものではない。
- ・ 観察減価については、建物の経過年数、建物の状態、間取り等の汎用性の程度、中古物件による市場性、観察不能部分の不測の減価等を総合的に勘案して査定した。

残価率	5%
経過年数	約18年
経済的残存耐用年数	約7年
観察減価率	15%

$$\begin{array}{l}
 \text{(残価率)} \qquad \qquad \qquad \text{(耐用年数に基づく方法)} \quad \text{(観察減価)} \\
 \text{現価率: } 0.05 + (1-0.05) \times \frac{\text{約7年}}{(\text{約18年} + \text{約7年})} \times (1-0.15) = 0.28 \\
 \text{(小数第3位を四捨五入)}
 \end{array}$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ウ＝ア×イ
1	7,700,000	× 0.70	法定地上権	= 5,390,000

ア 建付地価格：前記1 ① オ

イ 土地利用権等割合：売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質、地上権としての特性等を勘案して判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格(円) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算(円) イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額(円) カ＝ (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	7,700,000	－ 5,390,000		× 1.0	× 0.8	= 1,850,000
2	3,990,000	＋ 5,390,000	× 1.0	× 1.0	× 0.8	= 7,500,000
一括価格(合計)						9,350,000

ア 基礎となる価格：前記1

イ 土地利用権等価格：上記2 ① ウ

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した修正を行った。

第6 参考価格資料

【 指標とした公示価格等 】

地価公示地「町田－53」

価 格 時 点	令和7年1月1日
所 在 及 び 地 番	町田市下小山田町字関村227番4外
1㎡当たりの価格	80,000円/㎡
地 積	208㎡
前 面 道 路 の 状 況	北東4m市道
供給処理施設の状況	水道、下水
交通施設との接近状況	「淵野辺」駅 3.9km
法 令 上 の 制 限	1低専(40,80)
周辺の土地の利用状況	中小規模一般住宅の中に空地も見られる住宅地域

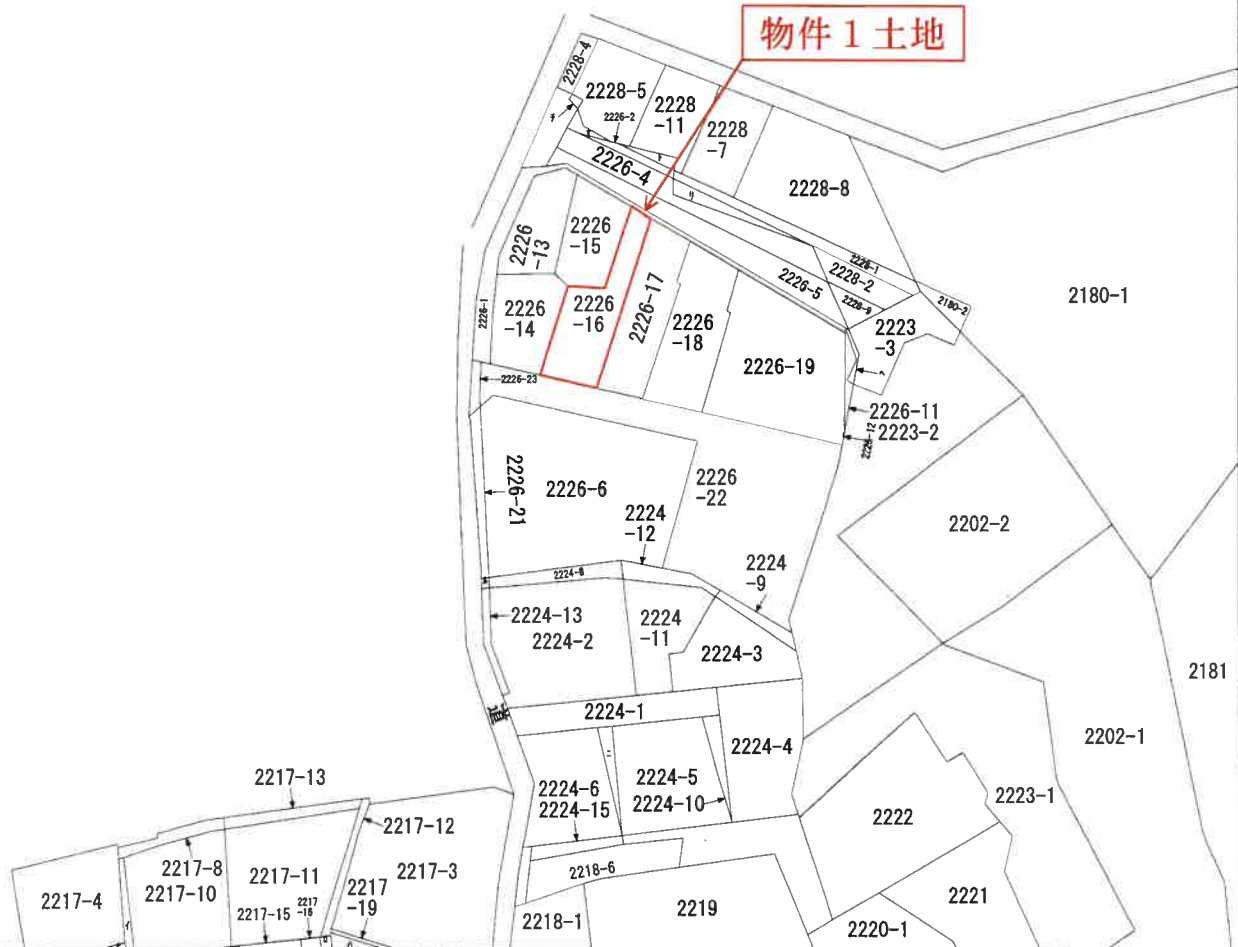
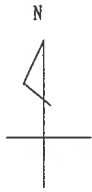
第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写

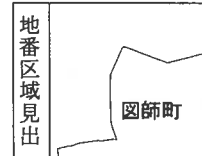
以 上

公図写

イ 2217-14 西 2217-18 ホ 2217-32 ト 2226-3 リ 2228-3 ル 2224-14
ロ 2217-17 ニ 2224-7 ヘ 2226-20 チ 2228-10 ス 2228-6



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	町田市図師町字十号				地番	2226番16			
出力	1/600	精度		座標系		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)	昭和55年12月23日			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

※赤字・赤枠等は評価人が記載(以下同様)

令和7年3月13日

東京法務局町田出張所

登記官

請求番号: 2-1

(1/1)

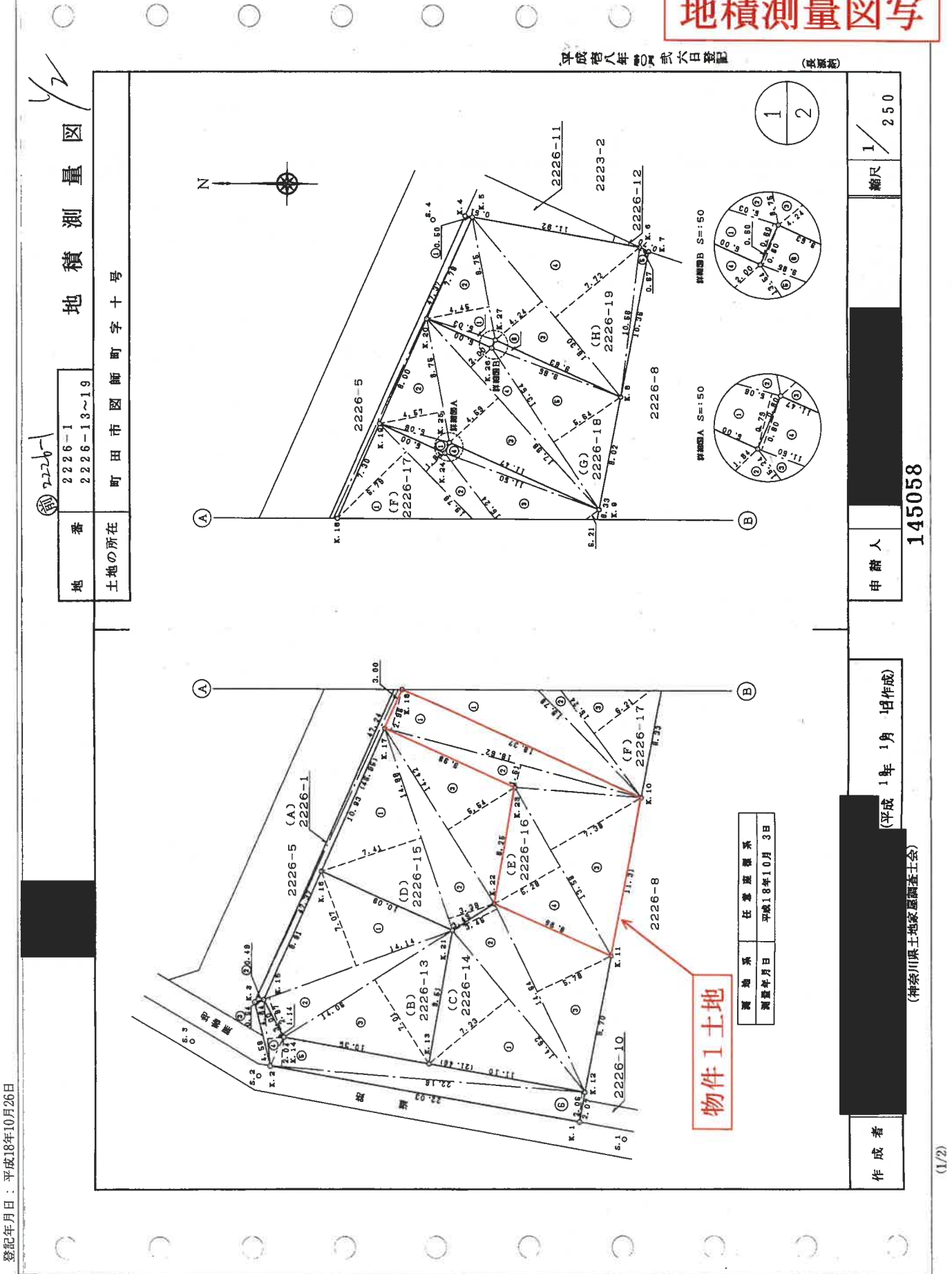
登記年月日：平成18年10月26日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年3月13日 東京法務局町田出張所

登記官

請求番号：2-2

A3をA4に縮小



登記年月日：平成18年10月26日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年3月13日 東京法務局町田出張所

登記官

請求番号：2-2

地積測量図

2226-1
2226-13~19

町田市園師町字十号

地番(A)2226-1			
NO	底辺	高さ	倍面積
1	47.37	0.50	23.6850
2	47.37	0.49	23.2113
3	4.64	0.64	2.9696
4	4.64	1.14	5.2896
5	22.16	2.04	45.2064
6	22.16	2.06	45.6496
合計			146.0115
1/2			73.00575
地積			73.00 ㎡

地番(B)2226-13			
NO	底辺	高さ	倍面積
1	14.14	7.07	99.9698
2	14.14	2.97	41.9958
3	14.06	7.01	98.5606
合計			240.5262
1/2			120.26310
地積			120.26 ㎡

地番(C)2226-14			
NO	底辺	高さ	倍面積
1	14.62	7.23	105.7026
2	14.64	3.46	50.6544
3	14.64	5.78	84.6192
合計			240.9762
1/2			120.48810
地積			120.48 ㎡

地番(D)2226-15			
NO	底辺	高さ	倍面積
1	14.88	7.41	110.2608
2	14.88	3.38	50.2944
3	14.42	5.54	79.8868
合計			240.4420
1/2			120.22100
地積			120.22 ㎡

地番(E)2226-16			
NO	底辺	高さ	倍面積
1	18.62	2.96	55.1152
2	18.62	1.61	29.9782
3	13.58	7.38	100.2204
4	13.58	5.28	71.7024
合計			257.0162
1/2			128.50810
地積			128.50 ㎡

地番(F)2226-17			
NO	底辺	高さ	倍面積
1	19.78	6.78	134.3062
2	19.78	1.84	36.3952
3	15.24	6.21	94.6404
4	11.50	0.80	9.2000
合計			274.5418
1/2			137.27090
地積			137.27 ㎡

地番(G)2226-18			
NO	底辺	高さ	倍面積
1	5.06	0.79	3.9974
2	8.76	4.57	40.0332
3	17.98	4.59	82.5282
4	17.98	2.00	35.9600
5	13.54	5.64	76.3656
6	9.65	0.60	5.7900
合計			244.6744
1/2			122.33720
地積			122.33 ㎡

地番(H)2226-19			
NO	底辺	高さ	倍面積
1	5.03	0.60	3.0180
2	8.75	4.45	38.9375
3	16.30	4.24	69.1120
4	16.30	7.72	125.8360
5	10.56	0.67	7.0752
合計			243.9787
1/2			121.98935
地積			121.98 ㎡

座標リスト			
NO	X	Y	凡例
K.1	171.528	194.120	市界
K.2	193.237	197.878	市界
K.3	194.321	202.328	市界
K.4	175.100	245.483	市プレート
K.5	174.589	245.395	市コンクリート敷
K.6	162.836	243.360	市コンクリート敷
K.7	162.193	243.059	市プレート
K.8	164.135	232.879	市プレート
K.9	165.638	225.000	市プレート
K.10	167.200	216.811	市プレート
K.11	169.320	205.695	市プレート
K.12	171.139	196.160	市プレート
K.13	182.078	198.069	市界
K.14	192.281	199.850	市プレート
K.15	193.694	202.500	市プレート
K.16	188.662	211.553	市コンクリート敷
K.17	185.213	221.542	市コンクリート敷
K.18	183.989	224.290	市コンクリート敷
K.19	181.016	230.966	市コンクリート敷
K.20	177.757	238.282	市コンクリート敷
K.21	180.442	207.446	市コンクリート敷
K.22	177.510	208.343	市コンクリート敷
K.23	176.089	217.477	市コンクリート敷
K.24	176.446	228.931	市コンクリート敷
K.25	176.117	229.668	市コンクリート敷
K.26	173.187	236.247	市コンクリート敷
K.27	172.940	236.802	市コンクリート敷
S.1	168.416	192.875	市界人界中心
S.2	194.013	197.215	市界人界中心
S.3	198.680	199.571	市界人界中心
S.4	177.900	245.124	市界人界中心

2/2

作成者

(平成18年1月15日作成)

申請人

145059

縮尺

1/

A3をA4に縮小

登記年月日：平成19年7月24日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年3月13日 東京法務局町田出張所

登記官

A3をA4に縮小

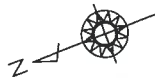
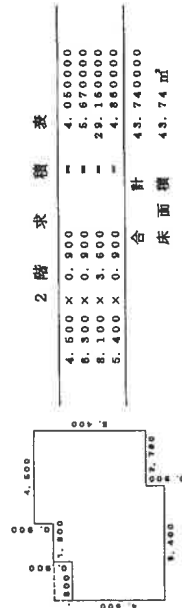
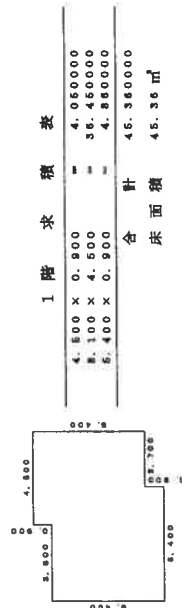
請求番号：2-3

各階平面図

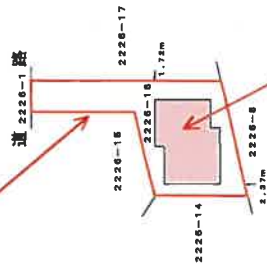
家屋番号 2226-16

建物図面

建物の所在 町田市園師町字十号2226番地16



物件1土地



物件2建物

平成19年7月24日登録

作成者

(平成19年7月23日作成)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

592278